

安全衛生だより第2号

1. 3月全国行事

- | | |
|-------------|-----------|
| 1) 春の火災予防運動 | 3月1日～3月7日 |
| 2) 建築物防災週間 | 3月1日～3月7日 |
| 3) 車両火災予防運動 | 3月1日～3月7日 |

2. 安全・衛生・防災の心得 : 効果の上がる安全衛生計画を作るには？

なぜ、安全衛生計画が必要なのか

「安全衛生計画」は、トップの安全衛生理念や安全衛生方針を目的に、労働災害の未然防止や働きやすい快適な職場環境を作っていくために具体的な実施項目や目標を設定し、一定期間（多くの企業は1年間）活動するための大切な実行計画です。つまり、1年間の安全衛生活動が左右されることとなります。

活動や取り組みを決める

計画を実行するにあたっては、様々な情報を収集・分析し、活動や取り組みの方針を考える必要があります。次に収集する情報の一例を紹介します。

例：トップの理念／安全衛生方針／安全衛生目標／前年度計画の反省（未達成項目等）／災害の発生状況／リスクアセスメントの実施状況（危険性または有害性等の調査結果）／関係法令等の順守状況／労働者の意見（職場からの意見）など。

安全衛生計画の構成は？

基本的な構成は以下のようになります。

- ①計画期間
- ②実施項目、実施内容と目標
- ③担当部署、担当者
- ④スケジュール（日程）

以下の項目を加えるとさらに効果的です。

- ⑤安全衛生計画の進捗確認と改善
- ⑥目標に対する評価
- ⑦責任者のコメント等



目標の設定の仕方

目標は、安全衛生計画の中で結果を意図した重要な役割を持っています。多くの企業の安全衛生計画で「実施すること」を目的としたスケジュール的な目標が見られます。安全衛生計画に基づいた活動は、**実施することが目的ではなく、どこまで職場や労働者が安全になったかその成果が大切です。**目標は、以下の2つに大きく分類されます。

- ①どれだけ実施するか（回数、頻度）＝実施目標（実際に施行すること）
- ②どこまで実施するか（到達点）＝達成目標（目的を成し遂げること）

「実施目標」は、実施時期や回数、頻度のことで、到達点（達成度）を求めているものではありません。つまり**実施さえすれば、安全衛生水準が向上するというものではないのです。**

目標は、「実施目標」「達成目標」を設定すると同時に、できる限り定量化（数値化）することです。実施項目ごとに評価できる数値目標を設定して、達成度の評価と改善をしていくことで、より一層、安全衛生水準の向上する安全衛生計画となります。

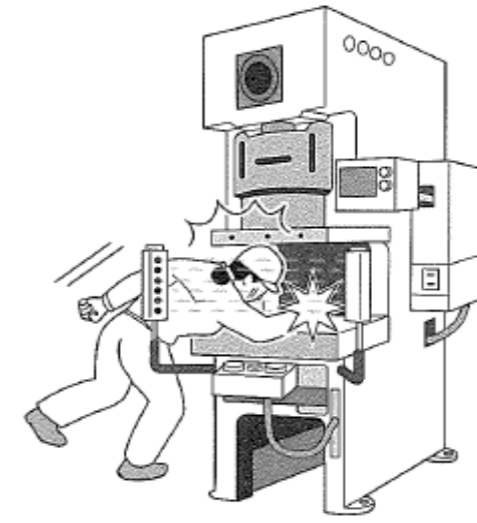
最後に

重要なのは、自分たちの実態に即した安全衛生計画を作成することです。また、**全員が「自分ごと」として活動が実施されなければ成果・効果も期待できません。**そのためには、みんなが意見を出し、みんなで作る安全衛生計画にしていくことが大切です。

3. 他社 事故・災害事例から：外国人労働者がプレス機で指を3本切断

(1) 災害発生状況

金属部品の加工工場で、経験6ヶ月の外国人作業員（女性、派遣作業員）が小型プレス機（光線式安全装置付き）で金属部品の加工作業中、下型の汚れを手で払おうと側面から手を入れた際、下りてきた上型との間に右手指を挟まれ3本の指を第1関節から失う災害となった。



(2) 災害発生原因

- ①被災者がプレス機駆動時に金型の汚れを除こうと、作動部につい右手を入れたこと。
- ②プレスの両側面が空いていたので、そこから手を入れたこと。
- ③被災者は当初、プレスの作動中の作業ゾーンに手を入れてはいけないと指導・教育されたが、先輩たちの方法を見習っていたこと。
- ④被災者は作業の危険性や安全作業の遵守事項等に習熟していなかったこと、など。

(3) 再発防止対策

類似災害の防止のためには、次のような対策の徹底が必要です。

- ①プレス機の作業ゾーンに手を入れた場合は、機械が停止するインターロック機構にする。
- ②プレス機は側面にも囲いを設置するなど、作業ゾーンに手が入らないようにする。
- ③プレス作業中、汚れを吹き払う必要がある場合は、囲いの外からできるように工夫する。
- ④外国人労働者に対しては、言語や文化の違い等を考慮して、安全教育や訓練、しつけ等を分かりやすく念入りに行うなど。

- 環境安全部より：当社、構内作業安全基準書（改訂第2版）の中で、作業2－5・設備機械等の安全基準と危険防止を記載しておりますのでご参照下さい。
また、当社におきましても外国人労働者の方が多くいらっしゃいますので、安全衛生教育について配慮をお願い申し上げます。

4. 当社 良い事例（抜粋）

●新潟工場

- ①省エネ型ボイラーに更新して、エネルギー（LPG）使用量を低下させました。



- ②フォークリフトにバックライトを設置して、後方を明るく照らし安全走行を可能にしました。



5. ヒヤリハット事例

- 事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	作業中
どこで	第三工場の塗装機付近
何をしている時に	平面塗装機の上を外してポンプを清掃中
どうなった	ポンプを乗せた台の一部に枠が無かったため、動かした時にバランスを崩しポンプが滑って足元に落下した

以上